

(科目コード : 7000220004EE)

【改訂】第31版(2013-03-13)

【科目】英語A

【科目分類】一般科目 【選択・必修の別】必修 【学期・単位数】通年・2単位

【対象学科・専攻】電子メディア 4年

【担当教員】前期:八鳥 吉明

後期:八鳥 吉明

【授業目標】

高専の1年次から3年次に習得した基礎的英語力(高校英語)をもとに、英文解釈の演習を通して、より高度で総合的な英語力を養成することを目的とする。

具体的には、以下の項目を目指す。

1. 基本から標準レベルの英単語の意味と発音を理解できる。
2. 基本から標準レベルの英熟語の意味を理解できる。
3. 英文法ならびに英語構文の基本必修事項を理解できる。
4. 上記項目の理解に基づきながら、英文を読み、書くことができる。

【教育方針・授業概要】

< 本科目の総授業時間数は45時間である。 >

1. 単語・熟語・・・英語力強化には語彙力の増強は必須であるとの認識から、単語・熟語の習得を促進する。
2. 発音・・・英単語の発音に注意を払い、英文の音読訓練を行なう。
3. 英文法・・・英文解釈を行ないながら必須の文法事項を反復して学習することで、英文法の基本事項を再確認する。
4. 英語構文・・・個々の英文の構造(構文)を意識した英文解釈法の解説と実践を行なう。
5. 英作文・・・基本的な英作文の演習を行なう。

【教科書・教材・参考書等】

教科書: SUPREME スプリーム英語構文109 活用ワーク 英文解釈演習: CHART INSTITUTE: 数研出版: 9784410367427

参考書: チャート式シリーズ 基礎からの新総合英語: 高橋潔、根岸雅史: 数研出版: 9784410110641

授業では、教科書を独自に再編集したプリント教材を使用する。

【授業形式・視聴覚・機器等の活用】

授業形式: 座学

【メッセージ】

主体的に取り組み、「実力」をつけてほしいと思います。

そのために、予習・復習に時間をかけて下さい。

英語の学習には、「覚えること」、「調べること」、「考えること」が必要になります。単語などを少しずつ覚え、辞書や参考書を面倒がらずに調べ、時にじっくりと考える。どれも根気が必要です。

【事前に行う準備学習】

授業毎に、次回の授業までに準備しておくべきことを具体的に指示するので、予習してきて下さい。

【成績評価方法】

[前期]中間試験: 20%, 期末試験: 20%, レポート: 10%

[後期]中間試験: 20%, 期末試験: 20%, レポート: 10%

【達成目標】

	達成目標	割合	評価方法
1	大学入試レベルの英文を、単語や熟語の意味だけでなく英文のかたち(文法や構文)を確認しながら精読し、日本語に翻訳することができる。	60 %	4回の定期試験で45%の評価に対応させる。提出プリントの内容で15%の評価を行なう。
2	英作文を含むさまざまな種類の英語総合問題を解くことができる。	40 %	4回の定期試験で35%の評価に対応させる。提出プリントの内容で5%の評価を行なう。

【本校の学習・教育目標】

(E-2) 異なった歴史や文化を持った人々の考えを理解できる

【授業計画】（英語A）

回数	授業の主題	内容	レポート	宿題
第1回	イントロダクション	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業の全般的ガイダンス 1. 授業の目的と方向性 2. 授業の展開の仕方 3. 授業に対する学習法 4. 課題の内容 5. 成績評価の方法 ・ Lesson 1 基本文型と句・節 	課題(=宿題)提出	英文解釈と英作文
第2回～第7回	Lesson 1～Lesson 4	Lesson 1 基本文型と句・節 Lesson 2 It中心の構文 Lesson 3 助動詞を含む構文 Lesson 4 不定詞を含む構文	授業毎に課題(=宿題)提出	英文解釈と英作文
第8回	前期中間試験	既習の学習事項の確認		
第9回～第15回	Lesson 4～Lesson 8	Lesson 4 不定詞を含む構文 Lesson 5 動名詞を含む構文 Lesson 6 分詞を含む構文 Lesson 7 比較構文 Lesson 8 関係詞を含む構文	授業毎に課題(=宿題)提出	英文解釈と英作文
第16回～第22回	Lesson 9～Lesson 12	Lesson 9 仮定法構文 Lesson 10 否定構文 Lesson 11 接続詞を含む構文 Lesson 12 譲歩構文	授業毎に課題(=宿題)提出	英文解釈と英作文
第23回	後期中間試験	既習の学習事項の確認		
第24回～第30回	Lesson 12～Lesson 16	Lesson 12 譲歩構文 Lesson 13 無生物主語の構文 Lesson 14 同格・挿入構文 Lesson 15 強調・倒置構文 Lesson 16 省略構文	授業毎に課題(=宿題)提出	英文解釈と英作文